

CLOSE UP 県政 CLOSE UP

清流の国ぎふ森林・環境税を
21の事業に活用しました

平成24年4月に新たに導入した「清流の国ぎふ森林・環境税」は初年度、8億7,000万円を財源に、水源林や里山林の整備、生物多様性の保全、県産材の利用促進など、公募事業を含む21の事業に活用しました。これらの事業は6月に第三者機関で評価され、結果が公開されるとともに、その結果は今後の事業内容に反映されます。なお、本年度は11億7,700万円で各事業を進めます。

税のしくみ

- 課税方式…県民税均等割に加算
- 納める人…県民税均等割を納めている人
- 税率……個人：年額1千円
法人：年額2千円～8万円
- 課税期間…平成24～28年度の5年間



清流ミナモ

岐阜県 森林環境税

Web 検索

問 恵みの森づくり推進課 ☎ 058(272)8472

平成24年度の主な活用実績

- 環境保全を目的とした水源林等の整備
 - 水源林などの間伐 1,624ha
 - 森林の公有林化 1カ所 (4.03ha)
- 里山林の整備・利用の促進
 - 里山林整備 205ha
 - 環境モデル林指定 1カ所 (美濃市)
- 生物多様性・水環境の保全
 - 流域一体での河川清掃 2流域 (長良川・揖斐川)
 - ニホンジカの個体数調整のための捕獲 1,361頭
 - 鳥獣対策の調査研究 (岐阜大学への寄附講座)
 - 里地生態系保全活動 4団体、4市町村
 - 河川魚道の点検 673カ所
- 公共施設等における県産材の利用促進
 - 学校などの木造化・木質化 3施設
 - 保育・教育施設への木育教材導入 70施設
 - 木質バイオマス設備の導入 98基
 - 市町村による未利用材の搬出 492t
- 地域が主体となった環境保全活動
 - 環境保全活動 31団体
 - 子どもたちへの環境教育 100校
 - カーボン・オフセットの実施 8団体
 - エコツアーの実施 4団体
- 市町村が提案する事業への助成
25市町村67件

など

INFORMATION BOX 情報ボックス INFORMATION BOX

安全・安心まちづくり
リーダー養成講座

地域安全活動の担い手となる防犯ボランティアのリーダーを養成します。

※要申込・無料

▶とき／6～8月の毎月第4土曜日 13:00～16:30▶ところ／美濃加茂市生涯学習センター▶定員／40人 (申込多数の場合、書類選考有)▶受付／5月31日(金)まで

▶申込方法／応募用紙を郵送またはFAX (応募用紙は、地域安全室、県振興局、市町村の生活安全担当課で配布。ホームページからも入手可)

岐阜県まちづくりリーダー

Web 検索

▶申込先・問／地域安全室

☎058(272)8205 FAX 058(278)2605
〒500-8570 (住所不要)社会基盤メンテナンス
サポーター

普段利用する道路の舗装状況などを、ボランティアで点検してくださる方を募集します。事前に道路のメンテナンスに関する講習会があります。

※要申込・無料

▶申込期間／5月13日(月)～6月14日(金)▶申込方法／申込書を申込

先へ郵送またはFAX (申込書は、道路維持課、県土木事務所で配布。ホームページからも入手可)

社会基盤メンテナンスサポーター

Web 検索

▶申込先・問／道路維持課

☎058(272)8535 FAX 058(271)7682
〒500-8570 (住所不要)点訳・音訳奉仕員
養成講習会

65歳以下のボランティア希望者が対象の講習会です。(各28回)

※要申込・無料

【点訳】……各会場30人(先着)

①視覚障害者生活情報センターぎふ
6月7日(金)～平成26年3月②池田町中央公民館
6月4日(火)～平成26年3月
いずれも13:00～15:00

【音訳】……各会場20人(先着)

③視覚障害者生活情報センターぎふ
6月5日(水)～平成26年3月④羽島市立図書館ほか
6月6日(木)～平成26年3月
いずれも10:00～12:00

※②④の1・2・27・28回目は岐阜市で開催

▶受付／5月24日(金)までに電話またはFAXで、住所、氏名、電話番号、

希望講座名を申込先へ▶申込先・問／(福)岐阜アソシア(視覚障害者生活情報センターぎふ)岐阜市梅河町1-4
☎058(263)1310 FAX 058(266)6369

養育里親研修会

里親登録を希望する方向けの研修会を開催します。

※要申込・無料

▶とき／6月2日(日)、7月7日(日)、21日(日)、このほか、施設での実習3日間▶ところ／子ども家庭支援センターぎふ「はこぶね」(岐阜市)ほか
▶申込方法／5月28日(火)までに申込先へ電話▶問／子ども家庭課
☎058(272)8325

難病医療電話相談

疾患ごとに毎月開催 ※要申込・無料

●5月24日(金)

強皮症、天疱瘡、乾癬などの皮膚科疾患
◇担当／清島 真理子氏
(岐阜大学医学部附属病院)

●6月6日(木)

めまい、メニエール病などの耳鼻科疾患
◇担当／伊藤 八次氏
(岐阜大学医学部附属病院)

※それぞれの相談に事前申込が必要

▶申込先・問／難病生きがいサポートセンター ☎・FAX 058(252)3567



琴 臣プロジェクト 日本舞踊から礼儀作法を学ぶ

4月16日(火) 白川郷学園で「日本文化特別授業」が行われ、小中学生179名が日本舞踊師範の花柳琴臣さんから正座やお辞儀の作法を学びました。花柳さんは、礼儀作法以外にも、人や自然など色々な事を舞踊で表現できることを児童生徒らに実演。そ

の後の話では「ペンを渡す動作も一つの作法。手を添える、言葉を添える、笑顔を添える、相手を思いやる心が大切な作法である」と伝えました。今年4回は4回の授業を計画しており、子どもたちが自分で考える作法を身に付ける予定です。



あなたからの情報をお待ちしています。
TEL 6-1311 内線114

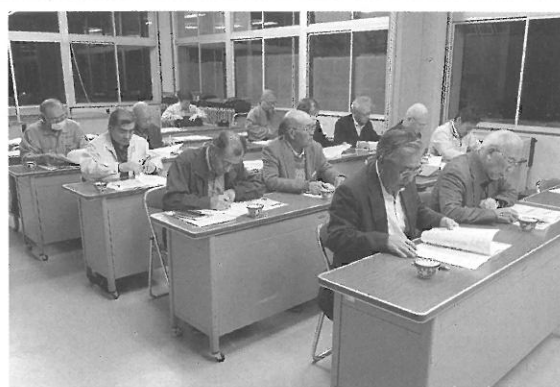


交 通安全教室で事故を未然に防ぐ

4月10日(水) 白川小学校で交通安全教室が行われ、鳩ヶ谷駐在所及び交通安全協会白川支部の協力のもと児童らが参加しました。今回は1～3年生は登下校の通学路を安全に歩く練習、4～6年生は自転車で横断歩道の正しい渡り方を練習。児童らは「通学練習では、班がー列になっているか確認して歩くことが出来た。車に注意しながら左右をしっかりと確認して横断歩道を渡りたい」と話してくれました。

白川村中世期の歴史資料を探る

4月9日(火) 役場で白川村中世期の歴史資料を調査する説明会が行われ、村内の寺院関係者らが参加しました。いまだ謎に包まれている村の中世期の歴史を解明するため、村内に眠る貴重な文献の調査を5月中に行う予定。この調査には早稲田大学名誉教授柿崎京一先生及び本願寺博物館副館長金龍静先生らに協力いただき、資料の鑑定と文化財特定に向けた助言をいただき、村の歴史研究発展につなげます。





白川郷学園入学式を開催

4月6日(土)白川郷学園白川小学校及び白川中学校の入学式が白中体育館で行われました。午前中に行われた小学校の入学式では19名の新児童が入場し、元気よくあいさつする姿が見られました。加藤校長からの話では「あいさつすること。友達と仲良くすること。命を大切にすることの3つをお願いしたい。困ったことがあれば先生方やお兄さんお姉さんに聞いてください」と児童らに伝えました。

火災に備え演習訓練

4月14日(日)春の火災予防運動期間にあわせて、消防団、高山消防署白川出張所、高山警察署合同で、火災を想定した放水訓練が実施されました。今回は、給食センターから火災が発生したことを想定し、付近の用水路から水の確保、中継送水、近隣家屋への延焼防止活動を訓練。終了後の副団長講評では「迅速かつ効率的な送水を目指し、車両の通行に配慮したホース延長を行ってほしい」と話されました。



早朝に村内一斉美化運動

4月29日(月)村内一斉美化運動が行われ沢山の村民が参加しました。各地域に分かれて行われたごみ拾いは早朝6時から1時間程度行われ、国道沿いから村道沿いまで地域の中を隅々まで実施。今回の作業では、村全体で可燃ごみ約440kg・不燃ごみ約600kgを拾い集めきれいにしました。また地域によっては、田んぼの石拾いや用水路掃除が合わせて行われ、これからはじまる農繁期に備えました。

生徒全員で新入生を歓迎

4月19日(金)白川中学校ホールで「新入生歓迎会」が行われ、1年生23名の入学を生徒全員で歓迎しました。会では、生徒会が中心となり、白川郷学園の教育目標「ひとりだち」を目指すため、学習・合唱・掃除・挨拶の4本柱の説明と、行事や部活動を紹介。生徒会長の挨拶では「勉強や部活に戸惑う時もあるかもしれないが先生や先輩に相談しよう」と伝え、レクレーション交流や歓迎の合唱が贈られました。



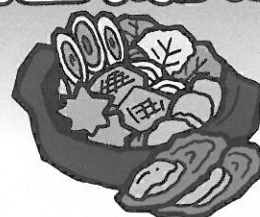
編集者のひとりごと

皆さんは飛騨古川祭「起こし太鼓」を存知ですか?毎年4月19日夜から20日未明にかけて行われ、大太鼓を打ち鳴らしながら町内を練り歩きます。さらし姿の男たちが付け太鼓と呼ばれる小太鼓を持って大太鼓に突っ込む迫力のある祭りです。近くに住みながら他の飛騨地域の祭りを見ることが少ないのですが、昔からの友人が大太鼓をたたくと連絡があり、その勇姿を是非見たいと十数年ぶりに起こし太鼓に行ってきました。向かっていく途中4月中旬にも関わらず、卯の花街道の温度計は0度。しかし会場は、その寒さを吹き飛ばすかのように、大勢の客と男たちの熱気に包まれ、大太鼓の力強い音が響き渡っていました。



ご当地鍋応援
プロジェクト

「第10回ニッポン全国鍋合戦」に 参戦決定!



～日本最大級の鍋料理コンテストに向け、
「白川郷名物鍋づくり」の輪に加わりませんか?～

冬の定番である鍋料理は、身も心も温まる食べ物であり多くの人に愛されているものです。また、地域独特の気候や風土・文化などによって鍋は工夫され、食べる人たちに五感を通してその土地柄を伝えます。それは地域ブランドであり、地域の活性化につながっていくものです。

今回、その鍋を題材とした「第10回ニッポン全国鍋合戦」が次のとおり開催されます。この機会に有志が集ってチーム「白川郷鍋食い隊」を結成し、鍋合戦に参戦することを決定しました!

皆さんの料理の腕前を活かし、多くの人に愛される白川村ブランドを一緒に作っていきませんか? 「白川村を盛り上げたい!」、「私は料理が上手だ!」、「全国制覇したい!」という方など、鍋づくりのチームに加わりたい方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください!

また、「企画は難しいけど、当日の料理作りだけなら…!」という方や、「当日は忙しいから、企画・準備なら…!」という方でも大歓迎しますので、どんどん気軽にご連絡ください!

【前回の鍋合戦結果】

今年1月に和光市で行われた「第9回ニッポン全国鍋合戦」では、来場者数約5万人。全国各地から43チームが参加して熱戦が繰り広げられた結果、石川県七尾市の鍋プロ部が考案した「能登豚塩糀鍋」がみごと優勝を飾りました。

第10回ニッポン全国鍋合戦

【開催日】平成26年1月26日(日)

【会場】埼玉県和光市内

問い合わせ先

観光振興課 産業振興係

☎ 6-1311 FAX 6-2016

E-mail: kankou-sangyoushinkou@vill.shirakawa.lg.jp

村づくり活動支援事業補助金の募集について

～白川村が元気になる活動を応援します!～

白川村では村民皆さんの創意・工夫にあふれた自主的な活動に対して補助金を交付しています。本年度も白川村が元気になる活動に対し応援を行いますので是非ご利用ください。

□対象者 …… 3名以上の村民で構成された
地域づくり活動を行う団体

□対象となる事業 ……

- ① 村民の生活発展向上に値する活動
- ② 地域振興や地域活性化に向けた活動
- ③ リサイクル・ゴミ対策など環境問題に対する活動
- ④ 伝統・文化・技術の継承などに該当する活動
- ⑤ その他、村長が必要と認める活動

□補助金額 …… 活動事業費の2分の1以内(限度額50万円)

□交付の決定 …… 村長が任命した審査会によって公平な審査
を行い、決定の有無を通知

□締切日 …… 6月28日(金)

□過去の支援事業例 …… 講演会・コンサートの開催・生ごみ
リサイクル用堆肥箱設置など

※同じ団体が同じ事業を継続して行う場合は3年間が限度です

○問い合わせ先 観光振興課 産業振興係 ☎6-1311

「はらじゅく畑きみママのお弁当レシピ」 ご意見・ご提案をお待ちしています！

先着10名に
お弁当レシピの本を
プレゼント!

都会と白川村を結ぶアンテナショップ「はらじゅく畑」

東京都内のお店「はらじゅく畑」では、アンテナショップとして白川村をはじめ、熊本、新潟などの観光パンフや特産品を取り扱っています。特にこのお店では、全国のおいしいものを集める食のセレクトショップとして、食材の魅力とその良さを伝えるプロデュースや、お弁当作り教室などを通じた情報発信の活動が行われています。現在白川村と十数年続く良縁の中で、広報しらかわの背表紙に毎月「はらじゅく畑きみママのお弁当レシピ」を掲載。今後も皆さんにお弁当レシピを楽しんでいただけるよう村の食材や飛騨地域の特産品を使ったものを紹介できないか検討中です！

今回お弁当レシピについて、ご意見・ご提案をいただきたいと考え、アンケートを実施中です。また、回答をいただいた方の中から先着10名の方にきみママのお弁当レシピ「ジップロック®でおべんとう革命」の本をプレゼントします！アンケート内容以外のことで何かありませんので沢山ご意見をお待ちしております。



@shufunotomosya

アンケート内容

- ①きみママのお弁当レシピを読んだことがありますか？ [ある ・ ない]
- ②レシピをみて料理を作ったことがありますか？ [ある ・ ない]
- ③レシピに使ってほしい食材を教えてください。 []
- ④その他、皆さんのご意見やご提案・感想があればご記入ください。

住所 〒

フリガナ
氏名

電話 () -

※決まった様式はありませんのでアンケートにお答えのうえ、住所・氏名・電話番号と合わせてお送りください。
郵送・ファックス・メール・電話のような方法でもかまいません。プレゼントの当選は発送をもってかえさせていただきます。

送り先 (問い合わせ) 〒501-5692 白川村鳩谷517 白川村役場 広報担当 まで
TEL: 6-1311 FAX: 6-1709 Mail:soumu-kouhou@vill.shirakawa.lg.jp

消防署だより

平成25年度 全国統一防火標語
『消すまでは、心の警報 ONのまま』

【春季演習】

白川村の「平成25年春の火災予防運動」に合わせて4月14日に白川小学校周辺を災害地点とした春季演習を行いました。

消防団、駐在所、消防署合同で火災防衛訓練を行い、それぞれの役割や連携の確認をしました。

まだまだ、火災の起こりやすい時季が続きますので、火の取扱いには十分注意していただくとともに、防火の意識をより一層高めましょう。



【狭所・閉所での訓練実施中】

消防署では、いかなる災害にも対応できるよう、普段か

らさまざまな訓練を行っています。

5月は狭所・閉所での救助活動を中心に訓練を行っています。庁舎裏に専用の訓練施設を設置して訓練しています。今後も、訓練の状況は随時お伝えいたします。



【救命講習を受講しましょう】

白川出張所では村民のみなさんに心肺蘇生法やAEDの使い方を学んでいただけるよう、応急手当の講習会を随時受け付けています。

従来の普通救命講習に加え、本年度より、みなさんに気軽に受講していただけるよう「救命入門コース」(90分)も行っていきます。詳しくは白川出張所までお問い合わせ下さい。

4月中の火災と救急 火災 0件 救急 9件 救助 0件



忙しい朝でも作れる 簡単!お弁当レシピ Vol.16



テーマ*定番!子ども弁当



きみママから一言

子どもが苦手な野菜も小さく切ってケチャップライスに入れるため食べやすいですよ!

アンケートに答えて、きみママの「ジップロック®でお弁当革命」の本を手に入れよう!
裏面15ページの「お弁当レシピ」アンケートにご協力お願いします。

☆ケチャップライス弁当☆

●材料

ごはん	150g	ケチャップ	大さじ2
ウィンナー	4本	さとう	小さじ1
ピーマン、パプリカ	少量	オリーブオイル、塩	
玉子	1個	ブラックペッパー	少々
ちりめんじゃこ	大さじ1	バター	5g
小ねぎ	1本	サラダオイル	少量
ブロッコリー	少量		

●作り方

<ケチャップライス>

- ①ウィンナーでカニさんを三本分作る。残りの一本は輪切りにして食べやすい大きさに切る。パプリカとピーマンも細かく切る。
- ②フライパンにバターを入れてカニさんで切り落としたウィンナーと①と一緒に炒めた後、カニさんウィンナーだけ取り出し、ご飯を入れて炒めながらケチャップを混ぜる。

<玉子焼き>

- ①玉子にちりめんじゃこ小口切りにした小ねぎと砂糖を入れてかき混ぜる。
- ②フライパンにサラダオイルを入れてオイルが熱になったら①を流し入れて焼く。
- ③キッチンペーパーの上に②を置き、ペーパーを巻いて形を整えると同時に余分なオイルを取る。冷めたら切る。

<ブロッコリー>

ブロッコリーは塩を入れ沸騰したお湯でゆで、オリーブオイルをからめ、塩、ブラックペッパーをふり、味をととのえる。

以上をお弁当箱に入れて最後にカニさんウィンナーを入れて完成!

☆きみママのレシピはブログでも更新してます。

はらじゅく畑で検索



春を告げる花 福寿草

4月1日(月) 木谷の新谷とき子さん宅の庭一面に福寿草がきれいに咲き見頃となりました。雪解けが進む白川村に春を告げる花として知られており、新谷さんが長年かけて育て増やしたものです。今年は例年よりも1週間ほど早く咲きはじめたそうです。また、周辺にはミズバショウやリュウキンカなどの山野草も色鮮やかに咲き、一足早い春を感じることが出来ました。



第1回白山・白川郷
100kmウルトラマソン
開催日:9月29日(日)
ボランティアを募集しています!
◆問合せ先◆
白川村役場観光振興課
☎05769-6-1311

むらの人口

男 840人(+7)
女 887人(+10)
計 1,727人(+17)

世帯数 567世帯(+8)
高齢化率 29.53%
5月1日現在、()内は前月比

おくやみ申し上げます
3月31日 71歳 幅 清正(飯島)

末永くお幸せに
4月2日 平瀬 坂本 磨紀(平瀬)
4月2日 平瀬 中川 歩美(高山市)
4月27日 萩町 吉山 宏司(萩町)
4月27日 萩町 中井 千帆(高山市)



誕生おめでとう
2月28日 一成・美佳 谷藤 柁成くん(島)

戸籍のまど

応援してください!ふるさと寄付金 村外のご親戚やご友人に、白川村への「ふるさと寄付」をお勧めください。